

平成21年3月27日

各位

本社所在地	東京都千代田区神田佐久間町1丁目9番地
会社名	株式会社 テラネット
代表者	代表取締役社長 岡田 圭治
コード番号	2140 札幌証券取引所 アンビシヤス
問合せ先	取締役管理部長 岡久 勉
電話番号	011-876-9544
URL	http://www.terranetz.com

「債務超過」の猶予期間入りのお知らせ

当社は本日、有価証券報告書を提出し、平成20年12月期において債務超過の状況に陥ったことから、本日の証券会員制法人札幌証券取引所発表のとおり、株券上場廃止基準第2条の2第3号（同基準第2条第5号準用）に規定する「債務超過」に該当するため、猶予期間入りしましたのでお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日）

2. 債務超過に至った経緯

当社の連結子会社である株式会社チャリロトの運営する公営競技サービス事業（平成20年4月より事業開始）が当初策定した開業後5年間の中期経営計画における想定範囲を大幅に上回る赤字を計上したため、当初計画を見直した結果、当該子会社が保有するソフトウェア等について多額の減損損失を計上したこと等が主な要因となっております。

これにより、1,252,804千円の当期純損失を計上した結果、389,782千円の債務超過となっております。

3. 猶予期間 平成21年1月1日～平成21年12月31日

4. 今後の見通し

当社はこの状況を解消すべく、本日現在までに、株式会社チャリロトの第三者割当増資の実施、同社に対する貸付金の一部の返済を受ける旨の合意及び当社の第三者割当増資の実施等の施策を行っております。

今後は、売上の拡大と堅実な営業利益の確保に努め、財務基盤の強固を図っていく所存であります。

なお、平成21年12月期の業績予想につきましては、現時点において、投資家の皆様に誤解されない適切な予想の開示が困難であるため、業績予想の公表を控えさせていただいております。

合理的に予想することが可能となった場合には速やかに業績予想を公表いたします。

(参考) 最近3年間の業績

(連結)

回次	第7期	第8期	第9期
決算年月	平成18年12月期	平成19年12月期	平成20年12月期
売上高			642,493千円
営業利益			508,803千円
経常利益			514,047千円
当期純利益			1,252,804千円

(注) 1. 第8期連結会計年度は、連結財務諸表の作成初年度であり、連結子会社株式のみなし取得日が当連結会計年度の期末日であるため、連結貸借対照表のみを作成し、連結損益計算書については作成していません。また、それ以前については記載していません。

2. 連結損益計算書は第9期連結会計年度より作成しております。

3. 売上高には、消費税は含まれておりません。

(個別)

回次	第7期	第8期	第9期
決算年月	平成18年12月期	平成19年12月期	平成20年12月期
売上高	403,025千円	561,850千円	581,082千円
営業利益	104,618千円	61,418千円	35,655千円
経常利益	66,467千円	54,438千円	38,247千円
当期純利益	60,782千円	56,391千円	1,148,992千円

(注) 売上高には、消費税は含まれておりません。

以上